

コミュニティ助成事業で沼越区へ 除雪機が整備されました

11月1日、宝くじの助成金で沼越区へ除雪機および格納庫が整備されました。今回整備された除雪機は、冬期間、地区の緊急路の確保や高齢者世帯の除雪など、地域の安全を守るため、地区の方々が協力し合いながら使用します。



会津まごころクラブ 様 現金3万円 寄付

11月11日、会津まごころクラブ会長の五十嵐龜壽さんと、副会長の佐藤勉さんが町役場を訪れ、福祉向上の一助として現金3万円の寄付をいただきました。会津まごころクラブでは、11月6日に中央公民館でチャリティイベントを行い多くの方が参加しました。五十嵐さんは、「1年おきに会津まごころクラブで発表会を行うほか、他団体主催の会にも参加している。町の活性化のためにこれからも活動していきたい。」と今後の抱負を述べられました。



陽だまりの会 様 現金27376円 寄付

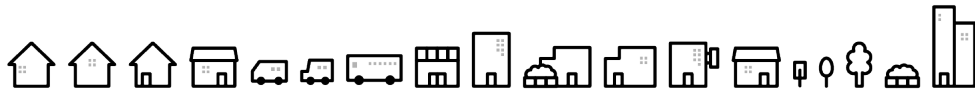
11月11日、陽だまりの会の会主・芳柳寿々紀（酒井紀子）さんと、唐司美子さんが町役場を訪れ、町文化復興の一助として寄付をいただきました。陽だまりの会では、今年で18回目の発表会を開催しているほか、中野竹子や堀部安兵衛の墓前祭で奉納舞を披露しています。芳柳さんは、「陽だまりの会は日本舞踊の会だが、町にはさまざまな文化団体がある。文化の発信地になれるよう、精力的に活動していきたい。」と述べられました。



高久庄三さん 秋の勲章で 瑞宝双光章受賞

11月11日、高久庄三さんが、秋の勲章での瑞宝双光章受賞の報告に町役場を訪れました。高久さんは、長年に渡り教諭として子どもの学力向上に全力を注ぎ、退職後は会津坂下町教育長を8年間務められました。「みなさんのおかげでこのような名誉ある章をいただきました。今後も頑張っていきます。」と語られました。瑞宝章は、「公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方」に対して贈られるものです。





ばんげいにしえ街道新そばまつりが開催されました



11月12日・13日の2日間開催され、多くのお客様に「挽き立て・打ちたて・ゆでたて」の三拍子が揃った坂下の新そばと地元の清酒を堪能していただきました。会場内では、馬刺しや漬物の販売、農産物加工品などの販売も実施されました。また、ステージの催しでは町内の各団体の方により、懐かしいメロディーにあわせたダンス、三味線での会津磐梯山の演奏、春日八郎のメロディー演奏などを披露していただきました。さらに、会津坂下町と姉妹都市である北本市の北本宿囃子連のお囃子の演奏もあり、祭りに華を添えていただきました。

会津坂下ロータリークラブ様 ばんげ保育所に遊具を贈呈

11月22日、会津坂下ロータリークラブ創立50周年記念事業の一環として、坂下南・坂下東幼稚園へのキックバイク贈呈に加え、ばんげ保育所に遊具が贈呈されました。今年度から幼稚園での3年保育が始まり、保育所で過ごす0〜2歳児の低年齢の子ども向けの遊具が不足していました。今回贈呈された遊具は、高さが低いため、小さい子どもたちが安心して、仲良く遊ぶことができます。設置されてからは、早くも人気の遊び場となり、順番に並んで楽しく遊んでいます。



お寄せいただいた「住民の声」を紹介します

10月末において36件のご意見をいただきましたので、その中の一部を紹介します。

【問】 早急にカラスの対策を

問 夕方カラスの大群が町内に飛来し、白い糞が至る所で見られる。商店や家庭での掃除も大変で、食品が突かれるなどの被害も聞く。何よりも町のイメージが良くないと思われるので、早急に対応をお願いしたい。

答 カラスの動向として、繁殖期を終えた時期に、夕方町内のねぐらに飛来し、早朝なわばりに帰っていく習性があります。この間、糞を撒き散らし糞害が至る所で見受けられ大変苦慮しているところでもあります。

これまで様々な対策を行ってきましたが、一時的には効果があるものの、カラスの順応性が高く一定期間を過ぎると再度飛来し、効果がなかなか表れていない状況にあります。

今後の対策としまして、カラス檻による捕獲の試みや、カラスの天敵である熊鷹の鳴き声による威嚇対策、ねぐら場所の消灯実験など、住民の方々と協力し、多方面からの対策を講じてまいります。

【回答】 生活課

【問】 選挙公約の進捗を議会だよりへ
問 町議会議員の選挙公約について、取り組みや達成率を議会だよりで取り上げてほしい。

答 議会だよりは、議会広報発行規程に基づき、議会報編集特別委員会を設置し年4回の定例会ごとに編集および発行を行っています。

議会活動を多くの町民に知っていただくため、議員個人の活動を知らせるのではなく、議会本来の活動である議案の審議、町執行部に対しての質問の状況などを中心に掲載することを基本としております。

なお、選挙公約実現のため各議員が任期中にどのような活動を行っているのかについては、定例会での諸会議の傍聴や、インターネットを利用した映像等で活動の一部ではありますが確認できますのでご利用ください。

【回答】 議会事務局



ばんげの味が育てる

おいしい楽しい健やかライフ



①②野菜ポタージュの試食③パ
リッと香ばしいごはんせんべい



健康は「よい食事」から！
「メロンの会の取り組み」
食生活改善推進員メロンの会は、11月3日に行われた健康と産業と文化の祭典にブースを設け、

①減塩に努めよう
②朝食をしっかりと食べよう
③野菜を1日350g食べよう

の3つをテーマに、手作り料理を振る舞いました。

①減塩に努めよう
塩分のとり過ぎは高血圧などの病気を招きます。塩分が少なくてもおいしく食べられる「3色野菜ポタージュ」を紹介し、自宅でも調理できるようにレシピの配布を行いました。

②朝食をしっかりと食べよう



④1日分の目標350gの野菜
⑤悪天候にもかかわらず多くの人がブースに立ち寄った

朝食を食べない人の割合は年々増え、男女ともに20代で最も多く、次いで男性は10代、30代で増加傾向が見られます。朝食は1日をスタートさせるエネルギー源です。きちんととること、体内時計をリセットし生活リズムを整える大切な役割があります。

③野菜を1日350g食べよう
1日の目標とされる350gの野菜ですが、どの年代でもその量に達していないのが現状です。特に20代、30代では約100〜120g不足していると言われています。野菜はビタミン、ミネラル、食物繊維など体に重要な栄養素の供給源です。1日の目安量とあわせて、町民へ周知をはかりました。今回の催しで振る舞う料理は、3つのテーマを軸に「野菜をたくさんとるには？」と会員で話し合っただけで決まりました。試食した方からは、「このくらいの塩分量でおいしく作れるなんて」という声が聞かれました。

野菜の甘みが感じられる、おいしく体にやさしいスープをみなさんもぜひ作ってみてください！

野菜たっぷり緑ポタージュ

☆☆1月19日 食育の日・家庭料理の日☆☆

《材料》6人分

小松菜	100 g
ブロッコリー	100 g
玉ねぎ	50 g
水	250 ml
コンソメ	1個 (5 g)
豆乳	200 ml
サラダ油	大さじ3
塩、こしょう	適量
パセリ	適量

《作り方》

- ①小松菜、ブロッコリーはそれぞれ熱湯で柔らかめに茹でる。小松菜は根本を切り、刻む。
- ②玉ねぎをうす切りにし、鍋にサラダ油大さじ3を熱してしんなりするまで炒める。
- ④②に水、コンソメを加え、煮立ったら火を弱め、蓋をして10分ほど煮る。①の緑の野菜を加えて5分ほど煮る。
- ⑤野菜がやわらかく煮えたら火をとめ、ミキサーでペーストにする。豆乳を加え、弱火で煮立たせないように温め、塩、こしょうで味を整える。
- ⑥器に盛り、パセリをふって完成。



【問い合わせ先】生活課 福祉健康班 健康増進係 ☎ 93-6169



本のタイトル	著者	出版社
『重力波とはなにか』（ブルーボックス）	安東正樹／著	講談社
『あたらしいおやつ：小麦粉を使わないかんたんレシピ』	白崎裕子／著	マガジンハウス
『ノラネコぐんだんそらをとぶ』	工藤ノリコ／さく	白泉社
『ざんねないきもの事典』	今泉忠明／監修	高橋書店
『はれときどきあまのじゃく（はれぶたシリーズ；9）』	矢玉四郎／作	岩崎書店

☆ おすすめの新着本紹介 ☆

『天子蒙塵；1』	『壁の男』	『見てる、知ってる、考えてる』	『ハリー・ポッターと呪いの子；第一部・第二部』
浅田次郎／著 講談社	貫井徳郎／著 文藝春秋	中島芭旺／著 サンマーク出版	J・K・ローリング [他]／著 静山社
『蒼穹の昴』シリーズ第五部。清朝最後の皇帝・溥儀と、張作霖から権力を受け継いだ息子・張学良。数奇な運命に翻弄された二人の天子の物語が始まる。	ある北関東の小さな集落で、家々の壁に子どもの落書きのような奇妙な絵を描き続ける寡黙な男がいた。彼はなぜ、笑われても絵を描き続けたのか。	著者のぼお君は小学生。だけど今は小学校に通ってなくて、読んで「おもしろい！」と思った人の講演会にひとりで出かけたたり、自分で勉強しているそうです。	前作の戦いから19年が経ち、3人の子を持つ父となったハリーと次男アルバスのお話です。イギリスでの舞台脚本のリハーサル版として出版されました。

4月号からこれまで、『大樹銘木調査書』（明治45年福島県林務課作成）に記載がある十件の会津坂下町の巨樹巨木のうち、現存する七件についてシリーズで掲載してきました。平成28年6月号には『東松・東松峠』を取り上げましたが、この他にも松は、勝方麓山神社の老松や福原由来のおかめ松なども伝えられています。今回は、樹種として様々な祭事、行事に使われる松の持つ神威性をご紹介します。木の多くは大木で、神社寺院には

第一次会津坂下町史I民俗編 399ページより
※神棚の左下に松が飾られている。



町史編さん室より
会津坂下町の巨樹銘木⑨

それを象徴するかのようには生い茂りますが、大木でなくとも、祭や行事・伝説などで見聞きする身近な樹には、榊・松・ミズナラ・銀杏などがあります。この中で、多くの地方で門松や松迎えという言葉に表されているように、会津地方でも、一年の始まりに大黒柱や歳神棚に門松をつけ、注連縄を飾る風習があります。「正月様」ともいい、敬称をつけることもあります。このことから、正月は家ごとに神様を迎える神聖な神祭りであり、神が降りて依る木（憑り代）の松を迎えることが、正月の大切な風習の一つであるということがわかります。家の門のほかに松葉を締め込んだ注連縄を飾る車も見かけられるようになりました。松という樹木は、単なる飾りではなく、一年間の家内安全や無事故を神へ誓うための、特別な樹木としてみられていました。

町史編さん室 ☎ 83・3010

ばんげのいいところ、みつけた!!

番外編 道の駅 猪苗代

会津坂下町の逸品と猪苗代の逸品のコラボ商品のご紹介

11月19日にオープンした道の駅猪苗代は、会津の郷土食や物産品等を数多く取り扱った道の駅です。会津坂下町の名物、酒もなかやべこの乳等の私たちになじみ深い商品も多く販売されています。

この道の駅では独自商品を開発しており、その中でも会津坂下町の物産品とのコラボ商品は人気が高いのでご紹介します。

馬革と猪苗代縞の小銭入れは、会津坂下町の白春工芸さんの商品で、猪苗代地域に古くから伝わる縦縞模様の木綿と馬革で作られた柔らかく使いやすい逸品です。

もう一つは磐梯黄金納豆パンです。猪苗代の奥田食品さんの納豆と会津坂下町の金子製パンさんのコラボ商品です。ふわふわパンの中に、ふっくらとした大粒納豆が入

っており、絶妙なハーモニーを醸しています。なんと1日500個売れるという大人気商品。正直うまいです。

どちらもここでしか買うことのできない商品です。

ぜひ、道の駅 猪苗代でお買い求めください。



あなたの知りたいお店やみんなに知ってほしいお店を教えてください!!
 広報紙面に掲載します。自薦他薦問いません。
 産業課 商工観光班 ☎83-5711 FAX83-5713



写真上) 馬革と猪苗代縞の小銭入れとペンケース
革と木綿の風合いが気持ちいい。

写真下) 磐梯黄金納豆パン「納豆!？」と思わず
食べてみてください。絶品です!!

道の駅 猪苗代

猪苗代インター手前

住所: 耶麻郡猪苗代町堅田五百苅1番地
 営業時間: 9時~18時
 TEL: 0242-36-7576
 facebook: 道の駅 猪苗代

1月のカレンダー

㉔などはページ番号です。詳細についてはお知らせ掲載ページをご覧ください。㉓については、広報紙と同日配布の「きいてくなんしょ」に詳細を記載しています。㉒については、各コミセンだよりに詳細を掲載しています。

日	月	火	水	木	金	土
1/1 元日 ●まちづくりセンター一年末年始休館(〜3日まで) ●ふくしま本の森年末年始休館(〜16日まで)	2 振替休日	3	4 	5 ●司法書士・土地家屋調査士による法律相談会㉔	6 ●町新春交歓会	7 ●会津坂下町消防団出初め式
8 ●寿松堂渡辺医院㉔	9 成人の日 	10 ●4か月児㉔	11	12 ●健やかキッズ㉔	13 ●1歳6か月児㉔ ●だんごさしを体験しよう㉔	14 ●坂下初市奇祭大俵引き㉔
15 ●佐藤整形外科医院㉔	16	17 ●10か月児㉔	18	19	20	21
22 ●平野医院㉔	23	24	25 ●第2回おふくろクッキング㉔	26 ●健やかキッズ㉔	27	28 ●わくわく☆ドキドキ☆楽しい広場㉔
29 ●荒井医院㉔ ●文化財防火デー火災防御訓練㉔	30	31	2/1	2	3 ●乳幼児健康相談、親子離乳食教室㉔	4